

# 英語科 年間指導計画

広島市立吉島中学校

### 教科目標

- ・コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとするなど意欲的に取り組ませる。
- ・外国語を用いて自分の考えなどを話したり書いたりさせる。
- ・外国語を聞いたり読んだりして話し手や書き手の意向などを理解させる。
- ・外国語の学習を通して言語の背景にある考え方や文化などを理解し知識を身につけさせる。

### 観点

コミュニケーションへの関心・意欲・態度  
 表現の能力  
 理解の能力  
 言語や文化についての知識・理解

### (第1学年)

月	単元・題材名	時数	学習活動	評価規準	観点	評価方法
4	Let's Start	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の音声に慣れるように大きな声で発音する。</li> <li>・教室英語、英語のあいさつ、自己紹介を通して英語を使うことに慣れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の音に慣れることができる。</li> <li>・歌やゲームを通してアルファベットを正しく覚えることができる。</li> </ul>		<b>【1学期】</b> ・授業中の観察（発表・態度・コミュニケーション活動の様子など） ・提出物 ・小テスト ・定期テスト ・自己評価 ・暗唱テスト ・英作文、英語表現
5	PROGRAM 1 話しかけてみよう	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・I am～を使って自己紹介をする。</li> <li>・Are you～? を使って相手のことをたずねたり答えたりする。</li> <li>・This is～を使って第三者を紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語であいさつ、自己紹介ができる。</li> <li>・簡単な指示を聞き取り適切な行動ができる。</li> <li>・I am～を使って自己紹介ができる。</li> <li>・Are you～? の疑問文とその応答ができる。</li> <li>・This is～を使って第三者を紹介できる。</li> </ul>		
6	PROGRAM 2 違っているからおもしろい	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の表記の規則に従って書く。</li> <li>・Is this～? とその応答を使って Guessing Gameをおこなう。</li> <li>・家族やペット、友人のことを紹介する。(he, she, itの使い分け)</li> <li>・What～? を使ってわからないものをたずねたり答えたりする。</li> <li>・驚きや喜びの表現を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Is this～? を使って身の回りのものについて応答できる。</li> <li>・He, She を使って第三者を紹介することができる。</li> <li>・What～? を使って質問したり答えたりできる。</li> <li>・驚きや喜びの感情を簡単な英語で表現できる。</li> </ul>		
6	PROGRAM 3 先生にきいてみよう	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般動詞を使った肯定文、否定文、疑問文を使って表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・like, play などを使って自己表現できる。</li> <li>・Do you～? の疑問文とその応答ができる</li> <li>・don't を使って自分がしないことについて表現できる。</li> </ul>		

月	単元・題材名	時数	学習活動	評価規準	観点	評価方法
7	PROGRAM 4 まちに出かけよう  まとめ	9  3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2人(2つ)以上いる(ある)ことを表す形を理解し、物の数を正確に伝える。</li> <li>・命令や禁止の文が言えて相手の言ったことを動作で表す。</li> <li>・What do you ~ ? を用いてたずねたり答えたりする。</li> <li>・PROGRAM 1 ~ 4 で学習した言語材料について整理し定着をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名詞の複数形を理解し、表現できる。</li> <li>・命令や禁止の文を場面に応じて使うことができる。</li> <li>・What do you ~ ? の疑問文とその応答ができる。</li> <li>・PROGRAM 1 ~ 4 で学習した内容を理解し運用できる。</li> <li>・初対面の人へのあいさつや紹介ができる。</li> </ul>		
9  10  11  12	PROGRAM 5 由紀、アメリカに行く  PROGRAM 6 同じこと、違うこと  PROGRAM 7 タコマの牧場で  PROGRAM 8 Eメールを書こう  PROGRAM 9 カードをもらってうれしいな	4  7  9  7  10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機内や空港での基本的な会話が理解でき、伝えられるようにする。</li> <li>・「～さんは・・します」という言い方ができるようにする。</li> <li>・「～さんは・・しますか。」という言い方ができてその応答ができるようにする。</li> <li>・Who ~ ? を用いてたずねたり答えたりする。</li> <li>・「～の(もの)」という言い方ができるようにする。</li> <li>・Whose ~ ? を用いてたずねたり答えたりする。</li> <li>・How ~ ? を用いて方法をたずねたり答えたりする。</li> <li>・「今～しています。」「今～していません。」「今～していますか。」を使って今現在のことを表現する。</li> <li>・名前を使わないで「彼(女)を」「彼(女)に」という言い方で第三者のことを表現する。</li> <li>・「～しました。」「～しませんでした。」という言い方が表現できるようにする。</li> <li>・「～しましたか」という言い方ができてその応答ができるようにする。</li> <li>・Where ~ ? を用いてたずねたり答えたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機内放送を聞いて情報を聞き取ることができる。</li> <li>・機内や空港での会話や意思表示ができる。</li> <li>・家族や友人等を三人称・単数・現在を使って紹介できる。</li> <li>・Does ~ ? の疑問文とその応答ができる。</li> <li>・Who ~ ? の疑問文とその応答ができる。</li> <li>・「～の(もの)」の言い方ができる。</li> <li>・Whose ~ ? の疑問文とその応答ができる。</li> <li>・How ~ ? を使って方法をたずねたりその応答ができる。</li> <li>・am, is, are + ~ ing を使って今現在のことを表現できる。</li> <li>・am, is, are + ~ ing の疑問文とその応答、否定文を使って表現できる。</li> <li>・名前を使わないでhim, her を使って第三者のことを表現できる。</li> <li>・動詞の過去形を使って自己表現ができる。</li> <li>・Did ~ ? を使ってたずねたりその応答ができる。</li> <li>・didn't ~ を使って「～しませんでした。」と表現することができる。</li> <li>・Where ~ ? を使ってたずねたりその応答ができる。</li> </ul>		<b>【2学期】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の観察(発表・態度)</li> <li>・コミュニケーション活動の様子など)</li> <li>・提出物</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期テスト</li> <li>・自己評価</li> <li>・暗唱テスト</li> <li>・英作文、英語表現</li> </ul>

月	単元・題材名	時数	学習活動	評価規準	観点	評価方法
12	まとめ	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P R O G R A M 5 ~ 9 で学習した言語材料について整理し定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P R O G R A M 5 ~ 9 で学習した内容を理解し運用できる。</li> <li>・ 買い物をする場面での表現を使うことができる。</li> </ul>		
1	PROGRAM 10 Let ' s Save the Earth	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できること、できないことについて表現できるようにする。</li> <li>・ 「～できますか。」とたずねたり答えたりする。</li> <li>・ 「～してもらえますか。」と頼む表現ができるようにする。</li> <li>・ W h e n ~ ? を使ってたずねたり答えたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ c a n , c a n ' t を使ってできること、できないことについて自己表現できる。</li> <li>・ C a n ~ ? を使ってできるかどうかたずねたりその応答ができる。</li> <li>・ C a n y o u ~ ? を使って頼んだりその応答ができる。</li> <li>・ W h e n ~ ? を使ってたずねたりその応答ができる。</li> </ul>		<b>【3学期】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業中の観察（発表・態度</li> <li>・ コミュニケーション活動の様子など）</li> <li>・ 提出物</li> <li>・ 小テスト</li> <li>・ 定期テスト</li> <li>・ 自己評価</li> <li>・ 暗唱テスト</li> <li>・ 英作文、英語表現</li> </ul>
2	PROGRAM 11 An International Call	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話やインターネットでの簡単な応答ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話やインターネットでよく使われる表現を使うことができ、また適切な応答ができる。</li> </ul>		
3	PROGRAM 12 The Internet Is Fun .	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まとまった英文の大まかな内容をつかむ。</li> <li>・ 今まで習った英語を使って自分の考えを表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まとまった英文の大まかな内容をつかむことができる。</li> <li>・ 教科書の出ているメールの内容について自分の考えを表現できる。</li> </ul>		
	まとめ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P R O G R A M 1 0 ~ 1 2 で学習した言語材料について整理し定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P R O G R A M 1 0 ~ 1 2 で学習した内容を理解し運用できる。</li> <li>・ 買い物をする場面での表現を使うことができる。</li> </ul>		
合 計		105				